

企画・セッション 本社企画

10月24日(火) 9:00～10:30 第4会場(仙台国際センター 会議棟 3階 白檀1)

事業局 国際部 国際救援活動フォーラム

海外派遣は病院と要員本人に何をもたらすか ～送り出す側・送り出される側の本音を探る～

日赤病院に入職を希望する際、「国際活動に興味があること」を理由に挙げる人は少なくありません。国際活動は、日赤以外の病院グループにはほとんどない特徴です。

その一方で、実際に海外派遣を1度でも行ったことがある日赤病院は全体の約半分にとどまっています。また、海外派遣を積極的に進めている病院でも、その実現は決して簡単なものではありません。

人手が足りない現実の病院勤務の中で、海外派遣に必要な研修への参加や実際の中長期の派遣を実現するためには、その職場と送り出される要員本人との信頼関係の構築と、病院幹部による積極的な支援が不可欠となっています。

今回の国際救援活動フォーラムでは、派遣される要員本人だけではなく、院長・看護部長・事務長へのアンケートや、国際医療救援拠点病院、また拠点病院ではない病院の関係者の声をもとに、送り出す側・送り出される側の本音を探り、海外派遣は病院と要員本人に何をもたらすか、そのメリットや課題、ジレンマなどを浮かび上がらせ、より良い派遣環境の構築を考えます。

海外派遣を目指す方、それを支える方、多くの皆様の参加をお待ちしています。